

農中総研Webセミナー

生物多様性クレジットの 動向と今後の展望

2025 **3月26日(水)** Zoomウェビナー開催
12:00~13:30

近年、カーボンニュートラル実現に向けた動きが加速する中、カーボンクレジットに加え、生物多様性クレジットへの注目が高まっている。生物多様性クレジットは、生物多様性の保全活動に資金を提供する仕組みであり、自然資源を活用したカーボンクレジットとの相乗効果が期待されている。

欧州各国をはじめ、ブラジル、オーストラリア、ニュージーランドなどでは、生物多様性クレジット市場の創設に向けた動きが活発化しており、2030年には市場規模が20億ドル、2050年には690億ドルに達するとの予測もある。

しかしながら、市場の信頼性確保、測定手法の多様性、データ収集コストなど、課題も山積みしている。今後、国際的な枠組みや、各国における規制の整備が求められる。

本セミナーでは、各国および各プロジェクトの取り組み事例を紹介し、生物多様性クレジットの最新動向と今後の展望について解説する。

農林中金総合研究所 主任研究員

安藤 範親

<https://www.nochuri.co.jp>

Contact
(03) 6362-7705
soumu@nochuri.co.jp
福田・高橋・荒牧



申込URL・二次元コード 無料/オンライン/どなたでもご参加できます
https://zoom.us/webinar/register/WN_Po-8kx-kTd6mEzCmkq6qkA